

ザルツブルク音楽祭をはじめ、世界の音楽シーンを席捲する「彼ら」がいよいよ初来日。  
驚愕のチャイコフスキー・プロ3公演が東京で!

# Teodor Currentzis and musicAeterna with Patricia Kopatchinskaja

テオドール・クルレンツィス指揮 ムジカエテルナ  
with パトリツィア・コパチンスカヤ(ヴァイオリン)

2/10(日) 15:00  
Bunkamuraオーチャードホール

2019  
2/11(月・祝) 15:00  
すみだトリフォニーホール

2/13(水) 19:00  
サントリーホール

合同プロジェクト・主催  すみだトリフォニーホール Bunkamura

後援: ロシア連邦大使館 / TOKYO FM 協力: ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル

# 18ヶ月前、私の人生を変えてしまう人と出会った。 彼の名は、テオドール・クルレンツィス

— James Rhodes (ザ・ガーディアン紙)

世界中から集めた優秀な奏者でムジカエテルナを結成した、ギリシャ人指揮者クルレンツィス。かつて音楽の世界をも革新したロシアの名指揮者ディアギレフの生地、ペルミに拠点を置いている。彼らはあらゆる点で音楽の新しい潮流を生み出し、あつという間に世界の注目を集める存在へと駆け上がった。ザルツブルク音楽祭など、世界中の檜舞台でソールドアウトが続く、旬のコンビ。彼らは真の天才か悪魔か？ 盟友コパチンスカヤも連れ、近来稀に見る大型スターの初来日公演、どうぞお聴き逃しなく！

2019 **2/10** (日) 15:00  
Sunday, February 10, 2019 at 3 p.m.

**Bunkamura オーチャードホール**  
Bunkamura Orchard Hall

S: ¥20,000 A: ¥16,000 B: ¥13,000  
C: ¥10,000 D: ¥7,000

チャイコフスキー  
**ヴァイオリン協奏曲 ニ長調**

Tchaikovsky: Violin Concerto in D major op. 35  
パトリツィア・コパチンスカヤ (ヴァイオリン)  
Patricia Kopatchinskaja, Violin

**交響曲第6番 短調「悲愴」**

Tchaikovsky: Symphony No. 6 in B minor op. 74  
"Pathétique"

チケットのお申込み

主催: Bunkamura

MY Bunkamura 先行発売: 6/10 (日)  
一般発売: 6/17 (日)

Bunkamura 03-3477-9999 <オペレーター 10:00~17:30>  
《オンライン》 <http://mybun.jp/musicaeterna2019> ※座席選択可

《店頭》Bunkamura チケットカウンター  
<Bunkamura 1F 10:00~19:00>

東急シアターオーブ チケットカウンター  
<渋谷ヒカリエ 2F 11:00~19:00>

チケットぴあ 0570-02-9999  
<http://w.pia.jp/t/musicaeterna2019/> (Pコード: 108-332)  
※セブン-イレブン、サークルK・サンクス、ぴあ各店舗でも直接販売  
ローソンチケット 0570-000-407  
<オペレーター 10:00~20:00>  
<http://l-tike.com/musicaeterna2019/>  
※セブン-イレブン、サークルK・サンクス、ぴあ各店舗でも直接販売  
イープラス <http://eplus.jp/musicaeterna2019/>

Bunkamura お問い合わせ 03-3477-3244  
〒150-8507 東京都渋谷区道玄坂2-24-1 渋谷駅八チ公口より徒歩7分

2019 **2/11** (月・祝) 15:00  
Monday, February 11, 2019 at 3 p.m.

**すみだトリフォニーホール**  
Sumida Triphony Hall

S: ¥16,000 A: ¥13,000  
B: ¥10,000 SS: ¥18,000

チャイコフスキー  
**ヴァイオリン協奏曲 ニ長調**

Tchaikovsky: Violin Concerto in D major op. 35  
パトリツィア・コパチンスカヤ (ヴァイオリン)  
Patricia Kopatchinskaja, Violin

**交響曲第4番 短調**

Tchaikovsky: Symphony No. 4 in F minor op. 36

チケットのお申込み

主催: すみだトリフォニーホール

トリフォニーホール・チケットメンバーズ先行発売: 6/20 (水)  
一般発売: 6/23 (土) 発売

※トリフォニーホール主催公演  
「グレイト・オーケストラ・シリーズ」セット券・チョイス券販売中。  
詳細はホームページをご覧ください。

【オーケストラ5公演セット券・チョイス券 対象公演】  
・9/8 アムステルダム・バロック管弦楽団&合唱団  
・2019/2/11 ムジカエテルナ  
・3/11 新日本フィルハーモニー交響楽団  
・3/13 マーラー・チェンバー・オーケストラ  
・6/30 ベルギー国立リエージュ・フィルハーモニー 管弦楽団

トリフォニーホールチケットセンター 03-5608-1212  
トリフォニーホールチケットオンライン <http://www.triphony.com>

※オンライン購入にはトリフォニーホール・チケットメンバーズ(無料)へのご登録が必要です

チケットぴあ 0570-02-9999  
<http://w.pia.jp/> (Pコード: 109-600)  
イープラス <http://eplus.jp/>

すみだトリフォニーホール

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-3 JR&東京メトロ「錦糸町駅」より徒歩5分

●0570で始まる番号は、一部の携帯・I・P・C・A・T・V接続電話、PHSからはご利用できません。また、発信者番号を通知の上、おかけください。●音声自動応答の受付番号は、ダイヤル回線からのご利用はできません。●未就学児のご入場はご遠慮いただいております。

音楽界は、クルレンツィスがいなければ、  
もっと退屈なものになっただろう。 英「タイムズ」紙

あらゆるものが正統的で、熱狂に満ち溢れ、一度聴いても、  
本当に自分の印象が正しかったのかどうか分からないから、  
もう一度聴きたくなる。 蘭「TROUGH」紙

もっと洗練された、緻密なチャイコフスキーは他にもある。  
しかし、作曲家の破滅的な意図にここまで忠実な演奏は他にない。  
仏「ディアパゾン」誌

2019 **2/13** (水) 19:00  
Wednesday, February 13, 2019 at 7 p.m.

**サントリーホール**  
Suntory Hall

S: ¥18,000 A: ¥15,000 B: ¥12,000  
C: ¥10,000 D: ¥8,000 Pt: ¥23,000

チャイコフスキー  
**組曲第3番 ト長調**

Tchaikovsky: Suite No. 3 in G major op. 55

**幻想曲「フランチェスカ・ダ・リミニ」**

Tchaikovsky: Fantasy "Francesca da Rimini" op. 32

**幻想序曲「ロメオとジュリエット」**

Tchaikovsky: Fantasy Overture "Romeo and Juliet"

チケットのお申込み

主催: KAJIMOTO

カジモト・イープラス会員限定先行受付:  
6/10 (日) 12:00~6/13 (水) 18:00  
先行受付専用番号  
Tel: 0570-06-9969 (初日のみ12:00より受付)  
一般発売: 6/23 (土) 10:00~

カジモト・イープラス <http://www.kajimotoeplus.com>  
Tel: 0570-06-9960

※オペレーター対応(10:00~18:00)

チケットぴあ 0570-02-9999  
<http://w.pia.jp/> (Pコード: 110-881)  
イープラス <http://eplus.jp/>  
CNプレイガイド 0570-08-9990

KAJIMOTO  
〒104-0061 東京都中央区銀座6-4-1 東海堂銀座ビル5階  
Tel: 03-3574-0550 <http://kajimotomusic.com/>

驚愕の瞬間を体験させてくれた。  
クルレンツィスはチャイコフスキーの最も深い感情を照らし出している。  
独「ターゲスシュピーゲル」紙

レコード・アカデミー賞  
大賞(チャイコフスキー「悲愴」) 銀賞(モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」)  
「ベスト・ディスク・ランキング2017」総合第1位 日本「レコード芸術」誌

ピョートル・イリイチ、ずっと以前から私は、  
あなたの交響曲について理解しようと努めてきました。

— テオドール・クルレンツィス

[チャイコフスキー「悲愴」CDライナーノート(ソニークラシカル)より / 訳: 渡辺 正]

## テオドール・クルレンツィス ムジカエテルナの名盤



メランコリーに侵されて、あるいは  
「愛がもう一度僕らを引き裂いていく...」  
鬼才による問いかけに満ちた演奏が聴き手の心を揺る

チャイコフスキー: 交響曲第6番「悲愴」  
CD: SICC-30426 定価¥2,600+税 [録音: 2015年]

今後の発売予定 マーラー: 交響曲第6番「悲劇的」



チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲

CD: SICC-30254 定価¥2,600+税  
2016年度 第54回音楽之友社  
「レコード・アカデミー賞」受賞(協奏曲部門) [録音: 2014年、2013年]



ストラヴィンスキー: バレエ「春の祭典」  
CD: SICC-30239 定価¥2,600+税  
[録音: 2013年]



発売元 ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル  
Sony Music Japan  
International

Access Here ▼





Teodor  
Currentzis

## テオドール・クルレンツィス(指揮)

ギリシャ生まれ、サンクトペテルブルク音楽院でイリヤ・ムーンに指揮を学ぶ。現在、世界中でカリスマ的な人気と話題で沸騰する風雲児である。自ら組織した精鋭管弦楽団ムジカエテルナとムジカエテルナ合唱団を率い、拠点であるロシアのペルミ(ディアギレフの生地)を中心に、今や世界各地——ザルツブルク音楽祭やウィーン・ムジークフェライン、ベルリン・フィルハーモニー、パリのフィルハーモニーやミラノ・スカラ座で演奏し、大きな反響を巻き起こしている。その演目はラモーやモーツァルトのオペラから「レクイエム」、ベートーヴェン、マーラー、ショスタコーヴィチの交響曲、プッチーニのオペラと実に多彩。クルレンツィスはほかに、ペルミ国立オペラ・バレエ劇場や同地で行われる国際ディアギレフ音楽祭の芸術監督、マーラー・チェンバー・オーケストラのアーティスティック・パートナーなどを務め、2018/19年シーズンからはSWF響の首席指揮者にも就任する。



musicAeterna

## ムジカエテルナ(管弦楽)

クルレンツィスにより、ロシアを中心に各地から集められた精鋭たちによる楽団。現在はペルミのレジデント・アンサンブルであり、ペルミ国立オペラ・バレエ劇場の第1オーケストラでもある。クルレンツィスとともに世界中で話題の公演を繰り広げている奏者たちは、レパートリーによってピリオド(古)楽器やモダン楽器を使い分け、その作品に相応しい響きと可能性を膨大な時間をかけて追究、結果恐ろしいほどの完成度を誇る斬新な演奏が出現するのだ。近年のハイライトにはモーツァルト「レクイエム」やマーラー「交響曲第1番」で登場した2017年のザルツブルク音楽祭、ルール・トリエンナーレでのワーグナー「ラインの黄金」(2015)などが挙げられる。数々の受賞に輝いたモーツァルトのオペラやチャイコフスキー「悲愴」など、ソニークラシカルからCDをリリース。今後の録音計画にはマーラー交響曲第6番「悲劇的」、ベートーヴェンの交響曲全曲などが予定されている。

## パトリツィア・コパチンスカヤ(ヴァイオリン)

1977年、音楽家の両親のもとモルドヴァに生まれる。ウィーン国立音楽演劇大学とベルン音楽院でヴァイオリンと作曲を学ぶ。2001年には「クレディ・スイス・グループ・ヤング・アーティスト賞を受賞して、翌年9月、ルツェルン・フェスティバルにおいてマリス・ヤンソンス指揮ウィーン・フィルとの共演を果たした。以来、極めて個性的な演奏でフランス国立管、ベルリン・ドイツ響、マーラー・チェンバー・オーケストラ、N響などと共演し、ザルツブルク音楽祭など世界各地の音楽祭に出演している。現代曲にも深く取り組み、オットー・ツィーカンやファジル・サイなど、多くの作曲家が彼女に楽曲を書いている。クルレンツィス&ムジカエテルナとの共演も多い。



Patricia  
Kopatchinskaja

特設サイトはこちら

<http://www.musicAeterna2019.jp/>